

## 令和元年度島根県原子力防災訓練の実施について

### 1. 目 的

原子力災害対策における要員の技能の習熟、原子力防災に関する住民理解の促進、国県市及び原子力事業者における防災体制や関係機関における協力体制の実効性の向上等を目的として、島根県、鳥取県と島根原子力発電所から30km圏内の6市（松江市、出雲市、安来市、雲南市、米子市、境港市）、中国電力、防災関係機関等による原子力防災訓練を実施します。

なお、原子力災害対策特別措置法に基づき国が実施する原子力総合防災訓練について、今年度は島根原子力発電所を対象に行われることから、今回は国の原子力総合防災訓練と県の原子力防災訓練の合同実施となります。

### 2. 主 催

島根県、鳥取県、松江市、出雲市、安来市、雲南市、米子市、境港市  
 （内閣府、原子力規制庁）

### 3. 訓練内容等

#### 地震（震度6強）と原子力災害の複合災害を想定

	初動対応等訓練	避難措置等訓練
実施日時	令和元年 11月8日(金)14:00~18:50 11月9日(土)9:00~17:00	令和元年 11月10日(日)8:30~18:00
実施場所	出雲市役所（災害対策本部） 島根オフサイトセンター 等	各地区コミュニティセンター 戸山公民館（広島市 広域避難所） 等
国・島根県との合同訓練	①初動対応訓練 ②災害対策本部設置運営訓練 ③学校等への情報伝達訓練 ④オフサイトセンター運営訓練 ⑤TV会議システムによる情報共有訓練 ⑥住民屋内退避訓練	⑨広報活動訓練 ⑩住民避難訓練（避難退域時検査まで） 対象地区：朝山、阿宮、久木地区 参加者：45名 ・一時集結所への参集 ・避難退域時検査 ⑪住民避難訓練（県外広域避難） 対象地区：大津、出西、伊波野、遙堪地区 参加者：50名 ・一時集結所への参集 ・避難退域時検査、広島市の避難経由所及び広域避難所への避難訓練 ⑫被ばく傷病者等搬送対応訓練
出雲市独自訓練	⑦観光施設等への情報伝達訓練 ⑧指定避難所開設訓練	⑬安定ヨウ素剤緊急配布訓練 ⑭避難行動要支援者の避難訓練

#### 4. 住民避難訓練の概要

##### ⑩住民避難訓練（避難退域時検査まで）

- (1) 訓練日：令和元年11月10日（日） 8：30～13：00
- (2) 対象地区及び参加者数：朝山、阿宮、久木地区 45名  
(うち各地区1名を要支援者と想定して避難訓練を実施)
- (3) スケジュール  
8：30 緊急速報（エリア）メール、市広報車等による避難広報  
8：50 各地区コミュニティセンター（一時集結所）へ集合  
市職員による安定ヨウ素剤の配布・服用  
9：10 バスにて避難退域時検査場所（中海ふれあい公園）へ移動  
10：20 避難退域時検査場所到着後、検査  
11：30 避難退域時検査場所 出発  
12：40 各地区コミュニティセンター 到着 解散

##### ⑪住民避難訓練（県外広域避難）

- (1) 訓練日：令和元年11月10日（日） 8：30～18：00
- (2) 対象地区及び参加者数：大津、遙堪、出西、伊波野地区 50名
- (3) 避難退域時検査場所、避難経由所及び避難所  
避難退域時検査場所：たたらば壺番地（雲南市吉田町）  
避難経由所：奥畑防災調節池公園（広島市安佐南区）  
避難所：戸山公民館（広島市安佐南区）
- (4) 広域避難所での主な訓練内容
  - ・避難者の受付（個票の記入、寝具等の配布など）
  - ・避難所運営本部の設置（避難所運営協議会の開催）
  - ・避難者の部屋割り、ダンボールベッドの組み立て
- (5) スケジュール  
8：30 緊急速報（エリア）メール、市広報車等による避難広報  
8：45 各地区コミュニティセンター（一時集結所）へ集合  
市職員による安定ヨウ素剤の配布・服用  
9：00 バスにて避難退域時検査場所（たたらば壺番地）へ移動  
10：00 避難退域時検査場所到着後、検査  
10：20 避難退域時検査場所 出発  
13：00 避難経由所（奥畑防災調節池公園）到着後、避難所へ移動  
13：30 避難所（戸山公民館）到着後、避難所運営訓練  
15：00 避難所 出発  
18：00 各地区コミュニティセンター到着後、解散